

はつめいたぶせ

田布施町少年少女発明クラブ
令和 6 年 12 月 25 日号
発明クラブ事務局発行

◎令和 6 年の活動が終わりました ～お世話になりました～

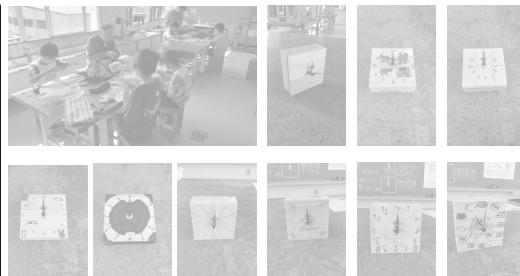
発明クラブの年内の活動が終わりました。残るは年明けに田布施農工高等学校で実施する、『電子工作』の 3 回となります。昨年度は『デジタル福笑い』、さて今年度は…？

寒さが厳しくなり、昼夜の寒暖差が大きくなりました。体調管理には十分ご注意ください。

【10 月工作教室】オリジナル時計を作りました

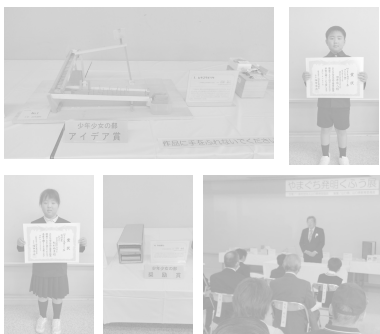
10 月の活動では、オリジナル時計づくりに取り組みました。「材料を切る」「穴を開ける」「組み立てる」といった工作の基本を身につけながら、できあがった時計に好きな絵や文字をデザインして、自分だけの時計を作りました。

自分の作った時計で生活すると、時間を今よりも、もっと大切にできそうですね。Time is gold!～ときは金なり～です。



【山口発明くふう展表彰式】

去る 10 月 20 日(日)に、山口県児童センターで行われた、山口発明くふう展の表彰式に、アイデア賞の田原誠人さんと奨励賞の松村梅芽さんが参加しました。式には城英明後援会長も出席され、「失敗は成功の母、作品づくりの中で苦しい思いをしたことも、大切な糧として頑張ってもらいたい。」「世の中はブラックボックス化が進んでいるが、自分で考え、自分の手で作ることをぜひ大切にしてほしい。」と、ものづくりに対する熱い思いを語られました。毎年出展される一般の方もおられ、その熱意に感動です。



【田布施中学校での講座】～空飛ぶおもちゃ～

11 月の田布施中学校での活動では、空飛ぶおもちゃを作りました。第 1 回は「紙トンボ」「風船コフター」、第 2 回には、アニメ映画、天空の城ラピュタで、パズーが家で飛ばした「羽ばたき飛行機」と、ペーパークラフトの「無尾翼機」を作りました。目に見えない空気が、ものを飛ばしてくれる不思議さを感じてもらえたでしょうか。活動には、田布施中学校生徒の「たくまるボランティア」も参加して、クラブ員と一緒に工作に取り組んでももらいました。先輩から後輩へ、「ものづくり」の楽しさが伝わってくれるといいな、と思います。



【全国少年少女チャレンジ創造コンテスト出場】

チーム「なかよいちじく」の 3 名が、12 月 14 日(土)に愛知県で行われた「第 12 回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト全国大会」に出場し、60 組中の 36 番目に演技しました。

残念ながら、午後に行われた決勝 20 組には入れませんでした。選手たちは、来年度の大会出場へ向けて、気持ちを新たにしていました。ちなみに最優秀賞は、柳井発明クラブのチーム「YMT 柳井」の作品「お助けマシーン」が受賞されました。



発明クラブ指導員募集中

～ものづくりの好きな方を募集しています～

田布施町少年少女発明クラブでは、クラブ員と一緒にものづくりに取り組んでいただける方を募っています。未来のエジソンを育ててみませんか？

詳しくは、下記事務局までお願いします。

【事務局モアイの独り言】ものづくりの原点は何ですか？

発明クラブ事務局の仕事に携わるようになって、クラブ員が作品に取り組む姿を見ていると、自分が子どもの頃に、テレビや雑誌で見たロボットや飛行機、車などを菓子箱や画用紙で作っていたことを思い出します。残念ながら、イメージとはほど遠い姿になることがほとんどでしたが、それでも自分で作ったことがうれしくて、捨てられなかったことをよく憶えています。保護者のみなさんにも、そんな記憶はありませんか？あれば、是非クラブ員に話してあげてください。



発明クラブの活動に関するご連絡、お問い合わせは、事務局まで【社会教育課：52-5813(担当:角田)】